

# GIS Day in 北海道 2016 G 空間情報セミナー

## ～これからの G 空間社会～

### 【開催趣旨】

本年 12 回目を迎える GIS Day in 北海道は、「これからの G 空間社会」をテーマにセミナーを開催します。我が国独自の衛星測位システムである「準天頂衛星システム」は、2018 年に 4 機体制となり、本格的な衛星測位のサービスが開始される予定です。

また、地理空間情報活用基本計画（第 3 期）が議論される中、今後も GIS の更なる発展が期待されます。特に期待されているのが自動車の自動走行、無人トラクターを用いた営農作業の効率化などです。また現在、国においては、官民が保有する G 空間関連データをオープンデータとして利活用することで、革新的な新産業・サービスの創出や防災対策の強化に生かすべく G 空間情報センターの構築に向けた動きが活発になっております。

そこで、この度 G 空間戦略の指導的な役割を果たす東京大学空間情報科学研究センター教授の柴崎亮介氏をメインスピーカーに迎えて、G 空間情報セミナーを開催する運びとなりました。他の講師には、トヨタ IT 開発センターの加藤整氏より、昨今のクルマを取り巻くデジタルテクノロジーのメガトレンドを俯瞰すると共に、ベイズ推定、SLAM、深層学習など自動運転システムを構成する要素技術の最新動向を概観していただきます。また北海道大学大学院農学研究院教授の野口伸氏には、精密な位置精度によるスマート農業への展開を伺うなど幅広い内容となっております。

【開催日時】 2016年11月22日(火) 13:00～16:50

【開催場所】 札幌コンベンションセンター 中ホール

〒003-0006 札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1

<http://www.sora-scc.jp/access/index.html>

【主催】 特定非営利活動法人Digital北海道研究会、酪農学園大学

【共催】 (一社) 地理情報システム学会北海道支部、北海道経済連合会

北海道産学官研究フォーラム、北海道 GIS・GPS 研究会、産学官 CIM・GIS 研究会

【後援依頼先】 国土交通省国土地理院北海道地方測量部、北海道

(一社) 建設コンサルタンツ協会北海道支部、(一社) 北海道建設業協会、

(一社) 日本写真測量学会北海道支部、(公社) 土木学会北海道支部

(一社) 北海道測量設計業協会、北海道高度情報化農業研究会

北海道 GIS 技術研究会、ESRI ジャパン株式会社

## 【プログラム】

13:00-13:05 開会の挨拶

酪農学園大学環境共生学類教授・農業環境情報サービスセンター長 金子 正美氏  
(特定非営利活動法人 Digital 北海道研究会副理事長)

13:05-13:25 オープニング :

「地理空間情報を高度に活用できる社会（G空間社会）の実現に向けて」

一般財団法人衛星測位利用推進センター顧問 吉田 富治氏

13:25-14:15 基調講演：「G空間社会の展望とG空間情報センターについて」

東京大学空間情報科学研究センター教授 柴崎 亮介氏



### 【プロフィール】

1980年東京大学工学部卒、同大学院修了（1982年）。建設省土木研究所（1982-1988）、東京大学工学部助教授（1988-1991）、同大学生産技術研究所助教授（1991-1998）を経て、1998年より空間情報科学研究センター教授、2005年から2010年までセンター長。2008年から2010年までGIS学会会長。実世界のデータ収集・計測技術、特に移動体の追跡データとモデルとの統合によるデータ同化技術、それらを利用した情報サービスの開発などの研究・開発に従事。

14:15-14:55 講演2：「自動運転システムと自己位置推定/地図生成」

株式会社トヨタ IT開発センター

開発・調査部調査・企画グループリーダー 加藤 整氏



### 【プロフィール】

2002年に日本IBM入社、IBM東京基礎研究所にてリスク管理、数理ファイナンス、マルチエージェントシステムの研究に従事。2012年より日本IBM戦略コンサルティング部門にて、イノベーション・マネジメントや、新規事業創出、R&D戦略マネジメントを専門領域として、大手自動車会社、大手電力会社、大手機械製造会社に対してコンサルティングを実施。2014年より現職。東京大学大学院数理科学研究科博士課程修了、博士(数理科学)。

14:55-15:30 講演3：「スマート農業への展開」

北海道大学大学院農学研究院教授 野口 伸氏



### 【プロフィール】

1990年-1996年北海道大学農学部助手、1997年-2003年北海道大学大学院農学研究科助教授、1998年-2001年米国イリノイ大学農業工学科非常勤准教授、2004年-現在北海道大学大学院農学研究院教授、2007年-2010年米国イリノイ大学農業工学科客員教授、2010年-現在中国華南農業大学Ding Ying 客員教授、2010年-現在中国農業大学客員教授。内閣府政策統括官（科学技術・イノベーション担当）付。戦略的イノベーションプログラム（SIP）次世代農林水産業創造技術担当プログラムディレクター（PD）。

15:30-15:40 休 憩

15:40-16:15 講演 4 :

「スマート農業・スマートなインフラ維持管理の実現における空間情報コンサルタントの役割」

国際航業株式会社地理空間基盤技術部リモートセンシンググループ  
プロジェクトマネージャー（空間情報利用推進）酪農学園大学特任准教授  
鎌形 哲稔氏



【プロフィール】

2008年 東京情報大学大学院総合情報学研究科博士後期課程修了、博士（総合情報学）。  
2008年に国際航業入社、農業や森林、環境等、様々な分野が抱える課題の解決に向け、  
地球観測衛星や準天頂衛星システム等の宇宙技術および地理空間情報技術の実利用を  
推進。2013年酪農学園大学特任准教授（兼務）。2016年より現職。

16:15-16:35 事例紹介：「GISを活用した基盤整備と地域支援」

北海道農政部農村振興局農村計画課主査 片桐 俊英氏

16:35-16:50 質疑応答

【参加費】 一般 3,000 円、主催・共催団体 2,000 円、官公庁・自治体・学生 無料

【申込ページ】 <https://eipo.jp/dghok/seminars/view/3842>

【振込先】 北洋銀行野幌中央支店（普）3955980 特定非営利活動法人 Digital 北海道研究会事務局

【事務局・連絡先】 特定非営利活動法人 Digital 北海道研究会（担当 藤原）

〒060-0807 札幌市北区北 7 条西 5 丁目 6-1 ストックマンション札幌 507 号室

TEL 011-299-8104 FAX 011-299-5070 E-mail:office@dghok.com